

代表者会議資料

1 第40回交歓大会の競技規則等について

- 保護者の応援場所や特別なルール等については、第1試合目が始まるまでに、会場の総務・競技担当と審判主任（副主任）が協議、決定する。チームの責任者（指導者や保護者代表）は自己責任のもと、決定事項については自ら確認しておくこととする。
※ 特別なルール … スローイン時のディフェンス1m下がり等

2 第40回交歓大会の審判割り当てについて

- 1日目は、E級以上の帯同審判を中心に割り当てていく。必ずチームに1名は、E級以上の帯同審判を確保しておく。（男女別で1名ずつ）
- 当日、諸事情により審判ができないことがわかった場合でも、各チームでE級以上の審判を確保する。当日、どうしても帯同審判が確保できなかった場合は、ミニ連審判長まで必ず連絡する。割り当ての変更や交替等は勝手に行わないようにする。その後、各会場の審判主任、副主任と協議する。
【1日目（20日）について】
 - チーム帯同1人を、1試合か2試合割り当てていく。
 - 主審、副審は2人で話し合って決めて下さい。
- 【2日目（21日）について】
 - B・C・D級の審判員を割り当てていく。
 - 第1～4試合目については、この日に試合のあるチーム帯同審判員にも割り当てをお願いするかもしれません。
 - 最終決定は、20日（土）の午後6時ごろとなるので、審判が入る指導者の方には、JBAのメールで連絡をいたします。確認ができるようにお願いします。
- 【3日目（9月4日）について】
 - B級・C級審判員を割り当てます。
 - B級1次セクションの2名、C級査定希望者2名を割り当てます。
 - この日に試合のあるチーム指導者・チーム関係者は割り当てない予定です。

3 審判員の方へのお願い

- (1) 活動方針「尊重」「導く」「学び続ける」のキーワードに則りお願いします。
- (2) ベンチからアピールが来た場合は、まず、審判の4原則などを中心に、自分を振り返り、よりよい判定を心がけましょう。
- (3) 審判やテーブルオフィシャルズ、相手チーム、自チームに対し、失礼な態度で接したり、言動などがあつたりした場合などはテクニカルファウルをとる勇気を持ちましょう。
- (4) タイムアウト後、50秒経過の合図で選手を送り出してください。60秒経過の合図で試合が再開できるようにします。試合前、各ピリオド間は、スタートチェックをスムーズに済ませ、ブザーが鳴った時には、試合が開始できるようにします。明らかに遅い場合は、主審は、一度警告します。引き続き守れないようであれば、タイムアウトが残っていればタイムアウト、タイムアウトが残っていなければ、テクニカルファウルという処置をお願いします。

4 第3回審判講習会及び新規・更新C級講習会について

- 場所
- 日時 9月4日(日) 8:30~
- 対象 新規C級ライセンス希望審判員2名
来年度C級ライセンス更新審判員
意欲のある人(D級・E級・未公認の方)
- 指導者 ミニ連所属日本公認B級審判員
- 内容
 - 8:30~ 開講式
 - 8:35~ C級講義(前半) ※全国審判長会議伝達を含む
「ミニバスケットボールにおける正しい判定とは」
 - 10:00~ 試合観戦後、ミーティング参加
 - 14:50~ C級講義(後半)
「試合観戦からのB級審判員とのグループ討議」
「ルールテスト」 ※新規C級希望者及びC級更新希望者
 - 15:50~ 閉講式

 - 16:20~ フィットネステスト ※B級ライセンス更新希望者
- 備考
 - 服装は、クールビズ可。華美でないポロシャツは可。短パン、Tシャツなどの服装は不可。
 - お昼の準備は各自でお願いします。

5 連絡事項

- (1) 8月21日(日)の審判について
日本公認B級・C級の方で、チームの勝ち負けに関係なく21日及び4日に、ご協力いただける方は、8月14日までにミニ連審判長まで連絡をください。もちろん、チームが勝ち上がった場合は、割り当ての対象となりますのでご理解ください。(最終日は、チーム関係者は割り当てない予定です。)
 - (2) 今後の審判講習会について
 - 11月23日 第4回審判講習会 ※C級更新・D級更新・新規E級対象
 - 12月18日 第5回審判講習会 ※新規D級・新規E級対象
- ※ 11月22日 B級ライセンス更新フィットネス

平成28年度の審判講習会は、以上で終わりです。

1月、2月、3月には、新規・更新ライセンスの講習は行われません。

B級ライセンス更新のフィットネスに関しても、ミニ連では、9月4日及び11月22日の2回の実施です。都合が悪い場合は、他のカテゴリーでフィットネスに参加してください。